

東北：姫神山 と サクドガ森

◆日程 2016年4月9日(土)～4月10日(日)

◆メンバー L：山中、雫、後藤、

4月9日(土) 天候：晴れ

山中は前日秋田経由で盛岡に入り、土曜日の朝一 7:00 合流。好摩駅から姫神山が遙か向こうに見える。アプローチの交通手段はバスなく歩くしかないとの事。駅から登山口までは2時間近くであった。往復4時間だが、東北の里山歩きと思えばらぶら歩く。一本杉登山口には10台ほどのマイカーが止まっていた。

2時間弱の東北の低山を満喫しながら無事山頂に到着。岩手山は裾野が見えたが全容はやや確認できなかったが、東北の山々の雰囲気は感じ取れた。帰路は、同じ道をとったが、地元らしき長靴を履いた親父さん2名が、ぬかるみが少ない北面を下るとの事で後を追った。山頂から数十分までは雪が多く、先行の親父2名がいなければ引き返したと思う。雪が消えて間もなく林道に出る。確かにぬかるみは少なかった。流石地元。林道をぶらぶらとふきのとうを取りながら、途中自動販売機の行列で一休みして好摩駅までの里山歩きを楽しんだ。



その後、後藤さんと岩手駅で合流して矢幅温泉でひと風呂浴びて後藤邸のおもてなしをうけた。昆布のしゃぶしゃぶ、毛ガニ、刺身とチョコー豪華版であった。

CT：岩手好摩駅 8:00—一本杉登山口 9:30—姫神山山頂 10:50/11:40—田代口
12:45—好摩駅着 15:00—岩手駅 16:00—矢幅温泉 16:45—後藤邸 18:00

4月10日(日) 天候：曇り

13時には盛岡駅を出発したい為、近場の東北らしい山に登ろうと後藤さんから提案あり、春しか登れない山(藪山)→サクドガ森、青松葉山方面に向かった。近場とはいえ50キロ以上離れていた。国道、県道から林道に入り行けるところまで行く。除雪していない為、放牧場近くで車をおき林道を1時間ほどサクドガ森目指して、牧草地の道を歩く。

東北の山って感じの牧草地の林道であった。昨日と同じくふきのとうを取りながら・・・途中あられも降ってきて寒い一日であった。帰路は青松葉山登山口を見ながら東北盛岡の秘境経由で何とか13時前に盛岡駅に着くことができた。県庁近くの石割れ桜はいくつかの開花があったと聞いていたがまだまだの様で残念。

盛岡からは各駅停車で福島まで行き、その先も山中は鈍行、雫氏は新幹線で二手に分かれ帰



路についた。山中は青春 18 きっぷで 5 日間、長岡—秋田—盛岡—千葉の各駅。翌週は、後藤さんから教えてもらった得々切符（東北/北海道の 7 日間）で、秋田—青森/五能線経由—旭川—稚内/宗谷岬—青森—八戸—仙台—千葉の各駅の旅に出ました。各駅鈍行の良さを感じました。

CT：後藤邸 8:30—サクドガ森林道行き止まり 9:45—サクドガ森途中 10:45—盛岡駅 12:30

（記：山中）